ホームプシケ 入居者にインタビュー

今回はグループホームに入居されているYさんにインタビューをしてみました。 現在ホームプシケでは約30人の入居者さんがいらっしゃいますが、その中でも Yさんはとあるユニットで行われる夕食会で、調理の職員と一緒に調理をしてく ださるほどのお料理スキルの持ち主です。そんなYさんはどのような方なのか、 お話を伺ってきました。



Yさんの作ったカレー

長谷川: 夕食会ではYさんもお料理されていますが、お料理は元々お好きだったのですか?

Y さん:元々好きです。以前から家族のため、母や娘に作っていました。入院してからは作れていなかったです。グループホームに入居してからは昔を思い出しながら作っていました。

長谷川:夕食会では他の入居者さん分の食事も作らなければならないですが、大変ではないですか?

Y さん: 慣れてきました。調理の職員さんが指示を出してくれます。細かい作業から盛り付けまで。もう師匠で すね。料理スキルも上がったと思います。 1 人暮らしになった時が大変かもね。

長谷川: たしかにいつも多人数分の食事を作っているから、量の調節が難しいですよね。現在クッキングワーク 街の駅へも通所しているそうですが、そこでもお料理をされているのですか?

Y さん: 2週間に1回くらいの頻度で、月曜日にパウンドケーキを作っています。これも大分慣れてきました。 2ダース分とか作っています。他にも、こども食堂で料理するのも気になっています。

長谷川:そういったことにも興味があるのですね。最後にYさんにとっての料理とは何か教えてください。

Yさん:なくてはならないもの。血となり肉となるもの。生活に欠かせないです。食べている人の顔が見られると嬉しいです。

今回Yさんのお話を伺っていて、「やらなければ」「がんばらなきゃ」という言葉はなく、純粋に料理を好きだという気持ちが伝わってきました。まさに"好きこそものの上手なれ"。最後には充実した日々を送られていると言ってくださったYさん。今後も楽しく充実したお料理ライフがお送り出来るよう、ホームプシケ職員一同で応援していきます。

(ホームプシケ 長谷川)





クッキングワーク街の駅

大掃除と忘年会をしました







街の駅では、昨年末の最終開所日に大掃除を行いました。厨房内の食器棚や冷蔵庫の整頓、相談室内の床磨きなど、毎日使うからこそ整備できない場所やものを掃除しました。その後は、メンバーが中心になってまかないを作り、ささやかな忘年会となりました。













また1月より毎週月曜日、大田区立障がい者総合サポートセンターさぽーとぴあ にてお弁当の店頭販売を開始するなど新たな試みも始めます。今年も、メンバーなら びに職員一丸となってお客様に美味しいお弁当をお届けできるよう努力してまいりま すので、よろしくお願いいたします。



















🦊 あけぼの会ハイキング



11月27日(土)にあけぼの会のハイキングで旧古河庭園、六義園、巣鴨とげぬき地蔵尊に行きました。参加者は19名と人数も多く、蒲田から上中里まで電車で移動し、徒歩で旧古河庭園から

巣鴨まで半日かけての行程でした。寒空の中 長い距離を歩きましたが参加された方の感想 を聞くと、「久しぶりに遠出が出来てよかった」 「巣鴨で塩大福が買えてうれしかった」と皆さ んからは前向きな感想をいただきました。

(あけぼの会 告崎)





~地域行事のご案内~~

「不安の正体 精神障害者グループホームと地域」映画上映会のお知らせ

精神障害のある人たちのグループホームが各地にできていますが、地域住民による開設反対運動も起きています。事業者が説明会を開催しても反対の声はおさまらず、対立は深まるばかりです。反対運動はなぜ起きるのか、そもそもグループホームとは実際どのようなものなのか。反対住民の声、関係者の意見、入居者のインタビューや生活ぶりを追いながら、実像に迫ります。飯田基晴監督、本作を企画された池原毅和弁護士とのトークイベントも開催します。

- 〇日程 令和4年2月12日(土)18:30~21:00(開場18:15)
- 〇場所 大田区民プラザ大ホール(東急多摩川線下丸子駅前すぐ)〇参加費 無料
- 〇主催 障害者理解啓発グループおおた~ツタエルチカラ~
- ○人数把握のため事前お申込みにご協力ください。

申し込みフォーム https://forms.gle/9QwsendE4XPezEZV6

- ○映画「不安の正体」紹介 WEB https://www.lowposi.com/qh/
- ○新型コロナ感染症対策を徹底して参ります。
- ○ご不明な点はこうじや生活支援センターまで。
- ※「ツタエルチカラ」は大田区にある障害当事者団体、家族会、医療従事者、福祉関係者、学識経験者、法律家、行政職員などをメンバーとする地域活動団体です。

(こうじや生活支援センター 濱口)